桜が岡

瓊浦高等学校　学校通信　　第　158　号
令和7年11月5日発行　電話　095-826-1261
FAX　095-820-5245

瓊　浦　の　窓

創立１００周年を彩る瓊浦生の実り豊かな「収穫祭」

副校長　畑野　公昭

美しい秋の夕暮れ時、ほのかな光に照らされた柿の実に、豊かな実りの季節を感じる頃となりました。１０月は、瓊浦高校でも、これまでの活動が結実した数多くの成果が見られ、まさに「収穫祭」の様相を呈していました。

まず、創立１００周年の記念碑が中庭に設置されました。女学校時代からの精神や歴史、これからの発展への希望が込められた石碑は、瓊浦高校の新たな風景として溶け込み、「瓊浦」を一つにまとめて未来につなぐよすがとなることでしょう。

創立１００周年の記念事業の一環として行われた日本最北端の北海道と最南端の沖縄、そして本校を三元中継でつなぐチャレンジ企画では、ひたすら広大な北海道と平和の礎を再確認した沖縄のレポートを聞くことができました。単に「長崎」という地域ではなく、もっと広い視点で物事を見るという経験を皆さんで共有することができたと思います。また、記念文化祭では、ステージや展示、模擬店、１００周年企画など、いずれも高いクオリティと豊かなパフォーマンスにあふれ、惜しみなく発揮されるエネルギーとパワー、人を楽しませる優れたエンターテインメント性、ともに楽しもうとする瓊浦ファミリーの絆の強さに、改めて瓊浦高校の大きな可能性を感じました。

部活動では、バドミントン部男子が瓊浦単独チームとして国民スポーツ大会で、見事優勝を遂げ、日本一を獲得しました。ハンドボール部男子は、サニックス杯U-17国際交流大会で、インターハイの覇者を破って優勝し、弾みをつけています。バスケットボール部は男女ともにウインターカップ県予選で、県新人戦ではボクシング部が団体で、個人でも柔道部女子、空手部女子、ボクシング部が優勝し、県高校美術展で美術部が優秀賞を獲得するなど、彩り豊かな実りと活躍ぶりには目を見張るばかりです。

創立１００周年の記念すべき年に、瓊浦生の豊かな才能と弛まぬ努力によるこれらの大きな実りは、瓊浦高の今後の飛躍と発展に更なる輝きをもたらすことでしょう。

100周年関連行事

①記念碑除幕式(10/15)

創立100周年の記念碑が中庭に設置されました。記念碑にはスローガンとロゴがあしらわれています。理事長先生をはじめとする関係者立ち会いの下、15日に除幕式が行われました。

②国内生徒派遣事業(10/14～16)

同じ日程で北海道宗谷岬に６人、沖縄喜屋武岬に６人の生徒を派遣し、15日に瓊浦高校の体育館との３元中継を試みました。24日には研修参加者による報告会も行われました。

③100周年記念瓊浦祭(10/16～17)

体育館では、趣向を凝らしたダンスや普段目にすることのないボクシング部のスパーリング風景、ｅスポーツ選手権、クイズ大会などが行われました。中庭では３年生の食品バザー、教室では１、２年生の様々な展示発表が行われました。最後は、歌まねタレント「ななみなな」さんのステージで盛り上がりました。

国民スポーツ大会

悲願の国スポ初優勝！

男子バドミントン部が単独チームで出場した「国民スポーツ大会」で、全国の強豪相手に勝ち進み、見事全国優勝を果たしました。帰校した選手を正門前で出迎え(２日)、１６日に報告会を開き、選手の健闘をねぎらうと共に、全校生徒で優勝の喜びを分かち合いました。報告会でキャプテンの根本選手(普３Ｄ）が、「とても厳しいこともあったが、それを乗り越え笑顔で最後までできたので良かった。瓊浦高校という名をこれからも全国に広めてほしい」と話しました。

今年の国民スポーツ大会には、この他にも柔道団体に岩井選手(普３Ｄ)、陸上競技に鶴田選手(普３Ｄ）、水泳競技に浦川選手(機３Ａ）が出場しました。長崎県の代表として全力を尽くしてくれました。

←左から草ノ瀬選手、根本選手、渡邉選手(普３Ｄ)

全国大会出場決定

【バスケットボール部】　男女アベック優勝！

令和７年度　第７８回全国高等学校バスケットボール選手権大会長崎県予選会

男子　２回戦　瓊浦　132－46　佐世保南
　　３回戦　瓊浦　158－54　長崎南
　　準々決勝　瓊浦　126－56　海星
　　準決勝　瓊浦　91－74　長崎東
　　決勝　瓊浦　84－83　長崎工業

女子　２回戦　瓊浦　100－49　大村
　　３回戦　瓊浦　92－42　諫早商業
　　準々決勝　瓊浦　66－61　純心女子
　　準決勝　瓊浦　66－62　長崎日大
　　決勝　瓊浦　68－58　長崎西

男女とも１２月に東京で開催される「ウィンターカップ」に出場します。

男女とも決勝戦はプロの試合も行われる「ハピネスアリーナ」で行われました。最高の環境での試合を見ようと多くの生徒も応援に訪れました。１点を争う大接戦となった男子の決勝では、応援の生徒も懸命にエールを送り、選手に力を与えました。

国際大会で初優勝

【男子ハンドボール部】

10月17日～19日に福岡県宗像市で開催された「サニックスカップU-17国際ハンドボール交流大会2025」に出場した男子ハンドボール部が４回目の出場で初めて優勝しました。今年のインターハイベスト４と海外から２チーム、九州代表の瓊浦と福岡県選抜の計８チームが参加しました。インターハイ３位の氷見、２位の法政二、優勝の北陸を破っての初優勝でした。次は春の全国選抜優勝を目指します。

11月の主な行事

３日　　吹奏楽部定期演奏会
４日～５日
　　対外模試(１年は４日のみ)
７日　　高総文祭総合開会式(佐世保)
９日　　全商ビジネス計算実務検定
　　第２回英検(２次)
１８日～２１日
　　期末考査
２１日　　計算技術検定
２３日　　全商ビジネス文書実務検定
２５日　　第２回進路模試(２年)
２６日　　保健講話(短縮40分)
２８日　　ＰＴＡ進路研修会

県新人戦の結果

【柔道部】
　女子団体　準優勝（九州大会出場）
　男子団体　ベスト８
　女子個人　-48kg級　第１位　小宗(普２Ｄ)
　　第２位　笹田(普２Ａ)
　　-52kg級　第２位　前川(普２Ｄ)
　　-70kg級　第２位　神毛(普２Ｄ)

女子は全員が九州大会出場を勝ち取りました。

【空手道部】
　女子団体　組手　準優勝（九州大会出場）
　男子団体　組手　第４位（九州大会出場）
　男子団体　形　　第３位（九州大会出場）
　女子団体　形　　第３位（九州大会出場）
　女子個人組手　-59kg級　大曲(普2Ｃ) 優勝
　男子個人組手　-76kg級　橋岡(普2Ａ) 第２位
　　以上九州大会出場者のみを掲載

【ボクシング部】
　団体　優勝
　個人　バンタム級　第１位　江川(機1Ｂ)
　　第２位　小﨑(機1Ａ)
　　ライト級　第２位　大久保(機1Ｂ)
　　ライトウェルター級　第１位　山下(普2Ｂ)
　　第２位　岩丸(普1Ｃ)
　　ウェルター級　第１位　神田(機1Ｂ)
　　ミドル級　第２位　山口(機1Ｂ)
　　以上九州大会出場者のみを掲載

その他の結果

【陸上部】(長距離)
　長崎県高等学校駅伝競走大会
　　男子の部　第３位（九州大会出場）

【野球部】
　九州地区高等学校野球大会長崎県予選
　　ベスト８
　　準々決勝　対　長崎西　１対５
　　九州大会でも好成績を収めた長崎西にあと一歩でした。夏に期待しましょう。

【サッカー部】
　全国高等学校サッカー選手権　長崎県予選
　　ベスト　１６
　　３回戦　対　海星　０対１
　　準々決勝で総科大附を破った海星に惜敗。来年のリベンジを期待します。

【写真部】
　第70回長崎県美術展覧会　写真部門入選
　　久保田(機３Ａ)※２点入選
　　柿山(普１Ｂ)

【美術部】
　第70回長崎県美術展覧会　デザイン部門入選
　　沖平(情３Ａ)、髙山(情３Ａ)

　長崎県高等学校総合文化祭美術展
　　デザイン部門　優秀賞　沖平(情３Ａ)
　　絵画部門　　優良賞　山口(情３Ａ)

今回掲載できませんでしたが、瓊浦生は様々な場所で大活躍です。大会以外でも若宮稲荷神社の大祭で、サッカー部やエイサー・和太鼓部がお手伝いしました。瓊浦生の頑張りにお褒めの言葉をいただいています。